平成 17 年度上田市役所 ISO14001 に基づく EMS に関わる第三者監査報告（要旨）

1 目 的

平成 13 年度から実施している ISO 14001 に基づく環境マネジメントシステム（EMS）の維持状況を評価し、ISO 14001 の自己適合宣言に相応しいものかどうかを判定する。

2 適用範囲

上田市役所の施設のうち管理運営委託をしている施設並びに保育園、小中学校を除く、全ての庁舎並びに施設。

3 適用規格

J I S Q 1 4 0 0 1 : 2 0 0 4 (I S O 1 4 0 0 1 : 2 0 0 4)

4 適用文書

上田市環境マネジメントシステムマニュアル第 6 版

5 実施日程

2 0 0 6 年 1 月 1 7 日（火）～ 1 月 1 8 日（水）

6 監査チーム

うえだ環境市民会議議長、上田市環境 ISO ネットワーク、信州大学繊維学部 ISO 学生委員会
合計 17 人

7 被監査対象課

24 課所及び環境管理責任者並びに ISO 事務局

8 監査総合所見

I 監査の結論

上田市役所が導入している ISO 14001 に基づく環境マネジメントシステム（EMS）を監査し、上田市役所の EMS が確立され、実施・維持されていることを確認しました。

同時に監査チームは、本監査による改善提案事項等についても真摯な検討と適切な是正等による EMS の継続的な改善を期待します。

- 1) 指摘事項 23 項目
- 2) 改善・提案事項 46 項目

II 監査総括所見

(1) 前年度の指摘事項等への対処状況

昨年度の個別指摘事項は、総計69件ありました。これらの中には推奨事項等も含まれておりましたが、上田市では、昨年度の監査終了後、速やかにこれらの指摘事項等への対処策を講じ、全ての指摘事項に関し、内部監査制度を活用し、その指摘事項に対処しており、かつ是正内容は、2005年8月の内部監査で是正確認していた。これらのことから、上田市のEMSが適切に改善されていることを確認しました。

但し、監査総括所見で示した「今後のEMSに望まれること」に関しては、次に述べるとおり一部未実施の点もあり、更なるEMSの継続的改善を期待する。

1) 自己適合に関わる適切な情報開示

地元市民や事業者等による第三者監査を受け、客観的な評価を得ながらの自己適合宣言であり、決して安易な道を選択しているわけではありませんので、この点をきちんと情報開示し、誤解や曲解の生じないような適切な対応を期待する。

2) EMS の継続的改善

各部門で取組んでいる環境活動は、昨年同様に様々な活動を環境目標として設定し、実施していることを確認しました。当該課独自の特色ある取組を多々拝見させて頂き、これらの中には民間企業等にも参考になるものもありました。このような適切な行動を積極的に賞賛し、長所を伸ばすEMSとなることを期待する。

(2) 内部管理の強化

上田市の ISO14001 も、この ISO14001 の規格を基本としているため、内部統制力に関しては、若干脆弱な領域がある。今後の EMS の継続的な改善においては、各所属での自己管理の強化と、事務局による総合管理の強化に繋がるような改善が望まれる。

(3) 「目的目標管理システム」との連携強化

上田市では、予算制度・人事制度・行政評価制度や目的目標管理システムなど多様なマネジメントが導入され、各部門においては類似するような業務が所管の違いによって多重化し、業務効率を阻害する場合がある。EMS においては、目的目標管理システムで設定する諸活動の目標と環境目標との部分的な二重化が見受けられた。今後は既存の目的目標管理システムと ISO14001 の関係を明確にし、無理無駄のない効果的な仕組作りが期待される。

(4) 第三者監査システムの確立

上田市の考案した第三者監査（市民や事業者が監査員）の仕組みは、全国で模範となるような先駆的な取組であり、管理規定等を明確にし、今後の監査では規定に沿って実施することを期待する。

(5) 合併後の継続性

2006年3月に市町村合併が予定されており、現上田市役所で始めた ISO14001 に基づく EMS は、職員の環境配慮意識も高まり、今後の施策や事務事業の執行に際し、環境面にも配慮した取組が推進されることが期待されております。是非、市町村合併後も、この EMS を継続し、かつ、新市全域での取組を期待する。

また、各課が所管する事務事業を通じて、市民の声を真摯に受けとめ、それぞれの環境配慮活動につなげていただけることを期待する。